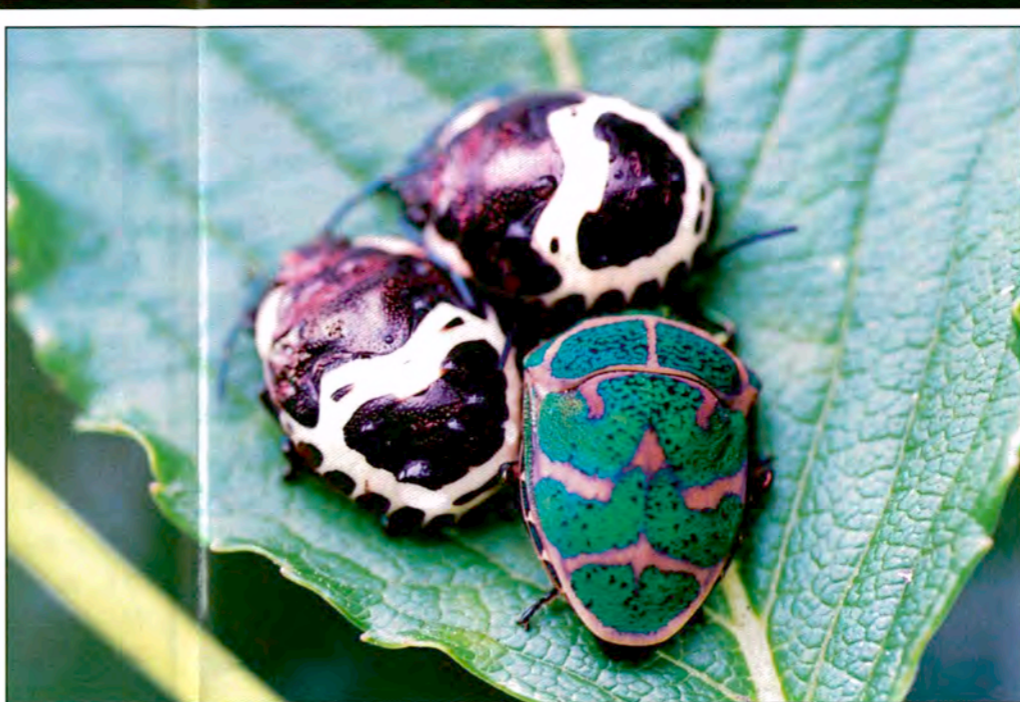


こどもの城 ニュース

1998.11.15 NO. 89 発行 / (こどもの城) 広報部 ☎03-3797-5666
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1



「やみこんは」

アカスジキンカメムシ。この名前、どう思う？ 人間がかけてつけた名前だよ。別名だつてひどいもんさ、ヘッピームシとかヘクサムシとか。ほくの仲間は、いやなおいを出すけれど、ほくらを食べる動物をおどろかしたり、仲間に危険を知らせるためにひっしなのさ。黒っぽい体から目立つ色に成長して「ほくにさわるとあぶないぜ」って敵に警告してるんだ。(こどもの国=横浜)

映画大好き! アニメ大好き!

【こどもの城】では、毎月第2日曜日に「こどもの城映画劇場」を開催しています。一般の映画館などでは上映されないけれど、「映画のおもしろさ」がいっぱいつまった作品を選んで上映しています。

上映会場の暗やみのなかで、大きなスクリーンに映しだされる映画は、映画ならではの方法で、見る人にたくさんの「メッセージ」を送っています。それは、せりふやナレーションといった「言葉」だけではなく、「表情(の変化)」や「動き」「音」など、あらゆるものを使って送られてきます。見る人は、スクリーンの映像と耳から入ってくる音がかりに、その「メッセージ」を受け取るようになります。

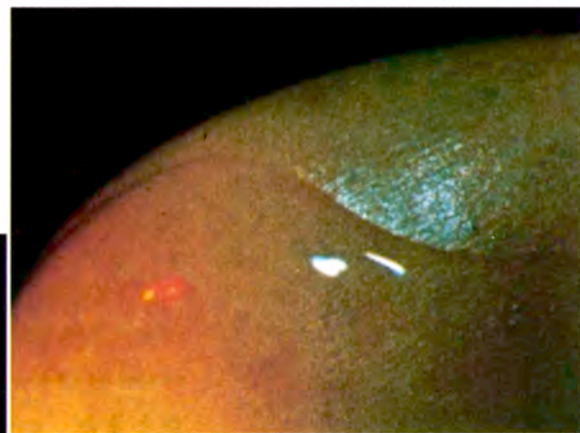


画面から「心の動き」を!

【いたすら椅子】(ノーマン・マクラレン)は、青年と椅子の話。いつも人に座られている椅子。今日は、だれにも座られたくない気分。青年が座ろうとすると、逃げ出してしまいます。

「???」という青年。だだっこのように、すねたり、甘えたりする椅子。ごきげんをとる青年一言葉(せりふ)はまったくありませんが、2人(?)の気持ちがよく伝わってきます。

顔の表情をクローズアップ(大きく写しだすこと)して、見る人の注意を「心の動き」が現れている顔に引きつけます。優れた作品であればあるほど、スクリーンの中のしぐさ(動作)や表情から、いろいろなことを読み取ることができます。



【ゼア】(アンドレ・ルデュック、ジャン・ジャック・ルデュック)は、特殊な撮影方法でとらえられた「謎の物体」の映画。宇宙に浮かぶ星のようにも見えるし、プリンのようなお菓子にも見えます。音楽も、ゆったりとした時間の流れを示しているようにも、宇宙的な広さを表現しているようにも聞こえます。真剣に見れば見るほど、「なんだろう?」「あれかな?」「これかな?」と、いろいろなものが頭の中に浮かんで、消えていきます。スクリーンをとおして、作った人と見る人が、想像力(創造力)を戦わせるというのも、一つの楽しみ方といえます。

不思議な映像「???」



「もの」が語る「時」の変化

【母の歳月】(フランシーヌ・デスピアン)は、部屋のようなすを写しだすだけの風変わりな作品です。部屋の中には、家具や身の回りのものなどが置かれています。少女のころの部屋、結婚したころの部屋、子どもが生まれてからの部屋—同じ部屋でも、置かれている「もの」は、少しずつ違います。その変化をさまざまな映画的な方法で示すことで、1人の女性の一生が語られるのです。

12月13日に「こどもの城映画劇場」で上映

毎月第2日曜日に開催している「こどもの城 映画劇場」。12月の上映作品は、今回紹介した『いたすら椅子』(9分50秒)、『ゼア』(5分17秒)、『母の歳月』(13分31秒)の3作品です。会場は4階音楽スタジオB。時間は、11:30、13:30、14:30、15:30の4回。

武藤行雄記念文庫：1992年に故武藤行雄氏のご遺族からのご寄付をもとに作られた【こどもの城】のフィルムライブラリー。世界的に高い評価を受けているカナダ国立映画制作局(NFBC=National Film Board of CANADA)の短編アニメーションを中心に、アカデミー賞をはじめ世界各地の映画祭で数々の賞を受賞している作品など108作品が集められています。

富士通のパソコン FMVデスクパワー&ビブロ。



FMV

夢をかたちに
信頼と創造の富士通

Pentium, MMXはインテル社の登録商標です。また、Intel Insideロゴはインテル社の商標です。Microsoft, Windowsは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。その他の名称については、一般に各開発メーカーの商標です。画面はイメージです。

FAX 本広告の製品カタログを 千葉：043-299-3642 大阪：06-949-3270 http://www.fmworld.ne.jp/
FAXにてお送りします。(資料番号/デスクパワー：1141、ビブロ：1151)



FUJITSU

ますます
主役だ。





“実りの秋”たくさん収穫できたかな？
 開館記念プログラム「秋のチャレンジゲーム大会～キャッスルファームへようこそ」が、10月31日と11月1・3日に屋上ふしぎが丘で開かれました。「まめとらGO! GO!」「パタパタさんま」「どんぐりぼろぼろ」「きのこてぼん」など“実りの秋”にちなんだ、ゲームに挑戦しました。

折り紙で絵本の世界を再現
 ギャラリーで「おりがみカーニバル」(10月31日～11月15日、日本折紙協会と共催)が開かれました。たくさんの折り紙作品の展示のほか、折り紙ワークショップ「つくろう かざろう 『ぐりとぐら』のコーナー」では、草花や動物などを折り紙で作って、絵本「ぐりとぐら」の世界をみんなで作り上げました。



催しいっぱい! クリスマスも[こどもの城]で
12月5・6日 青山円形劇場でバイリンガル・ファミリーシアター
ミセスサンタズ・モンスタークリスマス

英語と日本語のバイリンガルで行われるファミリー向けのプログラム「ミセスサンタズ・モンスタークリスマス」が、12月5・6日に青山円形劇場で行われます。協力は、(株)グロースカイ・ネット、日本マクドナルド(株)。
 出演は、[こどもの城]のパフォーミング・アーツグループ(PAG)という“表現”クラブのメンバー、テリー・スザン国際交流部長ほか。
 私たちの心の中に住んでいる“モンスター”。毎日の生活の中で、人にやさしくするのか、わがままなのか、仲よくするのか———によって“いいモンスター”か“悪いモンスター”のどちらかを選べます。ミセスサンタは、クリスマスや家族の愛、与え分かち合う喜びを知らないモンスターの話をしてくれます。

公演時間は、5日が2時と4時、6日が11時と2時。入場は無料(こどもの城の入館券で入場できます)ですが、会場の整理の都合上、開演1時間前に1階アトリウムで配付する整理券が必要です。
まだまだ、いっぱい!! [こどもの城]のクリスマス
 [こどもの城]の“遊びのエリア”でも、クリスマスにちなんだプログラムがいっぱい行われます。
★こども歳時記「クリスマス」=12月1～25日(7・14・21日は休館)/造形スタジオ
 竹を素材に、クリスマスにちなんだ造形活動。年齢に関係なく参加で

きる親子プログラムでは“やじろべえ”をアレンジした「ゆらゆらクリスマス」。また、小学2年生以上を対象にした子どもだけで作るコーナーでは、小さく切った竹を1本の竹ひごにさして、木のように組み立てて作る「竹ツリー」を作ります。
★クリスマス人形劇フェア=12月19・20日の1時と3時/フリーホール
 大学生人形劇サークル「じゃんぐるじむ」のみなさんによる人形劇の上演。家族そろって楽しめます。
★わいわいスタジオどうようコンサート〜うたおうクリスマス=12月20・23日の1時30分と3時30分/音楽スタジオB
 家族で楽しめるクリスマスソングや童謡のミニコンサート。歌のお姉さんと口のたっしやな鳥のジェームズ(人形)が、かけあいで歌う楽しいコンサートです。小さい子どもたちから楽しめます。

全国の57人が参加し、児童厚生員等実技指導講習会開く
こどもの城とボランティアのパートナーシップを考える

平成10年度第2回こどもの城児童厚生員等実技指導講習会が、北海道から鹿児島まで全国から57人の児童館職員が参加し、10月21～23日に[こどもの城]研修室で開かれました。テーマは「実践 児童館とボランティアのパートナーシップ」。地域の拠点となることが期待される児童館として、ボランティアをどのように受け入れていくかについて研修が行われました。
 地域や児童館の規模によって、ボランティアの受け入れシステムや活動内容はさまざまです。また、“ボランティア”を取り上げた研修も少ないことから、“ボランティア”の考え方もそれぞれの厚生員で異なり、講習会でも活発な意見が交換されました。

その後、実際にボランティアを受け入れた場合を想定した活動プログラムを作成。児童館のスタッフとボランティアの役割や責任の分担、全体を統括する流れなどをシミュレーションしました。日常的にプログラムの企画・立案を担当している人が多く、ユニークなアイデアのプログラムが提案されました。
 「ボランティアを活かせる児童館職員の専門性」では、児童福祉

施設としての児童館のあり方について、吉澤英子大正大学教授が講義。地域住民の声を取り入れた児童館活動の重要性、地域の拠点となる児童館の児童厚生員にはなにが大切かを問うもの。単にボランティアの活用にとまらず、今後の児童館運営を再考する機会となりました。
1月20～22日「音楽あそび・運動あそび」をテーマに実技指導講習会
 [こどもの城]では、平成10年度の第3回こどもの城児童厚生員等実技指導講習会を平成11年1月20～22日の2泊3日の日程で[こどもの城]で開催します。
 テーマは「親子の音楽あそび・運動あそび」0歳児からのプログラム。講師は、[こどもの城]の音楽と体育部門のスタッフほか。音楽ロビーの平日活動で行われている乳幼児と親を対象にした歌、リズムなどの音楽遊びの数々や、体育室で行われている乳幼児と親を対象にした運動遊びのプログラムなどの実践を講習します。受講料は、35,000円(宿泊料込み)、定員は50人。12月17日(木)の午前11時から先着順に電話で受け付けをします。
 お問い合わせ・お申し込みは[こどもの城]企画研修部 ☎03-3797-5665へ。



山崎氏のアドバイスを受けながらプログラム立案

362組の親子(赤ちゃん)が大集合!
親子体操や音楽遊びなどでスキンシップを楽しむ

毎月第2・第4火曜日に行われている「赤ちゃんサロン」の特別版「赤ちゃん大集合!」が10月28日に研修室で開かれ、362組の親子が集まりました。
 同年齢の赤ちゃんを持つ親同士が集うだけでも、子育てに取り組む「勇気」がわいてきます。「赤ちゃん大集合!」は、「井戸端会議」のように自由におしゃべりを楽しむ定例の「赤ちゃんサロン」に特別プログラムも加えたもの。小児科医のトークや親子体操、音楽遊びなどが行われ

ました。
 “親子体操”は、親子のスキンシップをはかりながら、遊び感覚で楽しむプログラム。母親の腹筋体操をかねて、伸ばしたひざの上に赤ちゃんを乗せて揺り動かしたりするバランス運動など(写真)を、[こどもの城]のスタッフが指導。たくさんの親子で会場は熱気むんむん。赤ちゃんは裸になって、動



子どもの発達や行動の意味を理解する

アジアの子どもアートコンクール作品募集
 ～兵庫県立こどもの館～

兵庫県立こどもの館が、第1回アジアの子どもアートコンクールの作品を募集しています。
 テーマは「家族」。入選絵画は、陶板に焼き付け、屋外に設置されます。応募資格は、18歳未満のアジアの子ども(平成10年6月1日現在)。B4かA4サイズの画用紙などに描いた未発表のもので、1人3点まで応募できます。締切は

平成11年1月30日(必着)。審査員は、元永定正さん(画家)、新宮晋さん(彫刻家)、安藤雄雄さん(建築家)。入選作5点と優秀賞25点が、来年2月に発表されます。詳しくは、兵庫県立こどもの館 ☎671-2233 姫路市太市中915-49 ☎0792-67-1153へお問い合わせください。

喜び上手・ほめ上手が求められる
第13回小児保健セミナー終わる

「第13回小児保健セミナー～本音で話そう子育て支援～」が、10月17日に[こどもの城]の研修室で開かれました。
 今回のテーマは「本音で話そう子育て支援」。小・中学生の“心の教育”が必要だといわれている中で、

それ以前の乳幼児期からの“心の土台づくり”を重視して、子どもの基本的な発達や行動の意味を理解し、どう対応していけばよいかについて考えました。

東京の下町で長い開業経験を持つ、小児科医の大塚昭二(薬明徳短大客員教授)は、時代の変化とともに育児(子育て)がどのように変わってきたか、保育士の役割の重要性などを、豊富な経験の中から、ざっくばらんな口調で講演しました。
 児童精神科医でもある北畑英樹(かわはた)保育園園長(大阪)は、「大人たちは間違った子育てに時間とお金を使っている」と、現代の子どもを取りまく環境、母親の3悪などを指摘したあと、喜び上手・ほめ上手の“美人”が、母親や保母に求められると締めくくりました。

都心ならではの便利さです。

ホテル
 都心とは思えない静かな環境とリーズナブルな料金。
ご利用料金
 シングル.....6,400円
 ツイン.....13,600～14,600円
 ツイン(1名利用).....9,500～10,000円
 ツイン(車椅子用).....14,600円
 和室(3名～10名).....19,200～64,000円
 ●ご家族連れ、団体のご宿泊・ご宴会等に最適な和室(12・15・31帖)があります。
 ●ホテルご利用のお客様は、[こどもの城]の屋内プール、マシンジムが割引でご利用になれます。
 ●お子様連れのご家族に「こどもの城入館券」進呈。
 宿泊研修などにもご利用ください。
ホテル 6、7F
研修室 8、9F
 浜倉駅から徒歩10分
 表参道(地下鉄)から徒歩8分
 駐車場あり
こどもの城
 お問い合わせ・ご予約 ホテル 8:00～23:00
 研修室 9:30～21:00 **03-3797-5677**
 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1
 FAX 03-3406-7805

研修室
 青山を一望しながらフレキシブルに使える快適なスペース。

収容定員	午前 (9:00～12:30)	午後 (13:00～17:00)	一日 (9:00～21:00)	夜間 (18:00～21:00)
138名	45,000円	63,500円	140,500円	63,500円
90名	32,000円	45,000円	99,000円	45,000円
60名	22,500円～	31,500円～	69,000円～	31,500円～
30名	11,500円～	16,000円～	34,500円～	16,000円～

 ●マイク、ビデオ、液晶プロジェクター(100インチ)、OHP他、豊富な設備・機器があります。(別途料金)
 ●飲食のルームサービスも承ります。(別途料金)

インフォメーション
青山劇場
 ●東宝ミュージカル「シー・ラヴズ・ミー」
 ▽11月2～29日 ▽S席=12,000円、A席=7,500円、B席=4,000円 ▽出演=市村正親、涼風真世、村井国夫、島田歌穂ほか
 ●谷村新司 LA STRADA II ラパン
 ▽12月5～20日 ▽グランドフロア=10,000円、バルコニーシート=8,000円
 ●おたか静流コンサート
 ▽11月17・18日 ▽5,250円(当日5,500円/全席指定)
 ●「なかつし」単独ライブ
 ▽11月20日 ▽2,300円(全席自由・整理番号付き)
 ●「インパクト」単独ライブ
 ▽11月21日 ▽2,200円(全席自由・整理番号付き)
 ●梁 邦彦アコースティックライブシリーズ「Pieces of Dream ~ Piano Sketch」
 ▽11月22日 ▽5,250円(全席指定)
 ●神力 裕コンサート
 ▽11月23日 ▽3,500円(全席自由)
 ●アキコ・カンダ モダンダンス公演「バルバラを踊る」
 ▽11月24日 ▽4,000円(全席指定)
 ●瀧池 薫ギターリサイタル「海をうたう」
 ▽11月25日 ▽4,000円(当日4,500円/全席指定)
 ●北村真実ダンススペース公演
 ▽11月27・28日 ▽4,000円(当日4,500円/全席自由)
 ●第13回創作舞踊展
 ▽12月2～3日 ▽5,000円(全席自由)
 ●ミセスサンタズ・モンスタークリスマス
 ▽12月5・6日 ▽入場無料 ※当日配布する整理券が必要
 ●アラ・カルト～役者と音楽家のいるレストラン
 ▽12月9～26日 ▽5,500円(全席指定)
 ●ご予約・お問い合わせは、青山劇場子役センター ☎03-3797-1400へ。

青山円形劇場
 ●おたか静流コンサート
 ▽11月17・18日 ▽5,250円(当日5,500円/全席指定)
 ●「なかつし」単独ライブ
 ▽11月20日 ▽2,300円(全席自由・整理番号付き)
 ●「インパクト」単独ライブ
 ▽11月21日 ▽2,200円(全席自由・整理番号付き)
 ●梁 邦彦アコースティックライブシリーズ「Pieces of Dream ~ Piano Sketch」
 ▽11月22日 ▽5,250円(全席指定)
 ●神力 裕コンサート
 ▽11月23日 ▽3,500円(全席自由)
 ●アキコ・カンダ モダンダンス公演「バルバラを踊る」
 ▽11月24日 ▽4,000円(全席指定)
 ●瀧池 薫ギターリサイタル「海をうたう」
 ▽11月25日 ▽4,000円(当日4,500円/全席指定)
 ●北村真実ダンススペース公演
 ▽11月27・28日 ▽4,000円(当日4,500円/全席自由)
 ●第13回創作舞踊展
 ▽12月2～3日 ▽5,000円(全席自由)
 ●ミセスサンタズ・モンスタークリスマス
 ▽12月5・6日 ▽入場無料 ※当日配布する整理券が必要
 ●アラ・カルト～役者と音楽家のいるレストラン
 ▽12月9～26日 ▽5,500円(全席指定)
 ●ご予約・お問い合わせは、青山劇場子役センター ☎03-3797-1400へ。